

2018年1月4日

各位

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

SMFG 社長 グループ CEO 年頭メッセージ要旨

本日、三井住友フィナンシャルグループ 執行役社長グループ CEO 國部 毅は、グループ会社の役職員に対して以下の趣旨のメッセージを送ったのでお知らせします。

**【要 旨】**

昨年、我々は、SMFG を中心とする経営体制へ移行し、新中期経営計画「SMFG Next Stage」をスタートさせるなど、新たな一歩を踏み出した。

中期経営計画の2年目となる本年は、「Team SMFG」としての一体感を更に高め、我々の将来ビジョン、「最高の信頼を通じて、日本・アジアをリードし、お客さまとともに成長するグローバル金融グループ」の実現に向けて、更に加速していく1年にしたい。

マイナス金利政策の長期化や国際的な金融規制強化、デジタルイノベーションの大きな潮流など、我々金融機関は大きな構造変化の真っ只中にある。こうした「変化の時代」を勝ち抜いていくためには、「お客さまに信頼される存在、選ばれる存在であり続ける」必要があり、これを実現できるかどうかは、我々一人ひとりの日々の行動にかかっている。こうした思いを踏まえ、今年1年、共に取組みたいことを3点申し上げる。

1点目は、「FG 目線、グループ目線を強く意識する」。新たな経営体制、新たな中期経営計画の下、「Team SMFG」の絆は、確実に強くなっている。グループの仲間と手を携え、それぞれの強みをグループ目線で融合し、SMFG としてお客さまに最高のサービスを提供していく、こうした動きが一人ひとりに根付いていけば、我々は、もっと強いグループ、チームになれる。FG 目線、グループ目線をこれまでよりも強く意識し、「Team SMFG」として成果をあげていきたい。

2点目は、「『Customer First』をベースに行動する」。我々の仕事は、お客さまのために何ができるかを徹底して考え、より多くの付加価値を迅速に提供し、お客さまに喜んでもらい、満足してもらうこと。一人ひとりが「Customer First」を実践し、使命感・プライドを持って、お客さまに提供する付加価値を高めていきたい。

3点目は、「勇気を持って、新しいことにチャレンジする」。我々を取り巻く環境が大きく変わるなか、変化に臆せず、新しいことに挑戦することで、自らが携わっている仕事のレベル、クオリティを高めていくことが不可欠。それぞれの持ち場で、新しいことに果敢にチャレンジし、日々成長してほしい。

「変化の時代」にあっても、私たちの共通の価値観であり、行動指針でもある「Five Values」は、決して揺らぐことはない。上述の3つのポイントは全て「Five Values」に通じるもの。仲間とともにこれらを実践し、より多くのお客さまから信頼を勝ち取る、そしてSMFGとして大きく飛躍していく1年にしていきたい。

以上